

民 生 環 境 協 議 会 協 議 事 項

日時	令和8年7月21日(火)
	午前10時
場所	第三委員会室

○ 所管事項の報告について

- 1 令和7年度のごみ処理実績について
- 2 令和7年度大気環境測定結果について
- 3 令和7年度ダイオキシン類濃度測定結果について
- 4 櫛引地区行政代執行工事現場のP F O S及びP F O Aの水質測定結果
について

令和7年度のごみ処理実績について

1. ごみ排出量等について

年 度	排出量		再資源化量※		最終処分量	
	(t)	原単位 (g/人・日)	(t)	再資源化率 (%)	(t)	原単位 (g/人・日)
令和7年度 (A)	71,458	920	7,425 (27,525)	10.4 (30.1)	8,074	104
令和6年度 (B)	73,629	935	7,856 (27,848)	10.7 (29.7)	9,121	116
差 (A-B)	△2,171	△15	△431 (△323)	△0.3 (+0.4)	△1,047	△12

※再資源化量について、上段は行政回収分、下段（括弧書き）は行政回収分＋民間回収分。

※民間回収分とは、当市から処分業の許可を受けた事業者が回収した資源物（木くず、ペットボトル）を指す。

2. ごみ排出量の目標と現状について

項 目	(現状) 令和 7 年度	(中間年度) 令和 8 年度	(目標年度) 令和 13 年度
排出抑制			
①家庭系ごみ排出量 (1人1日あたり) ※資源物を除く	526 g /人・日	544g/人・日 以下	537g/人・日 以下
②事業系ごみ排出量 (年間)	24,469t	22,126t	18,311t
再資源化			
③リサイクル率 (行政回収分＋民間回収分)	30.1%	33.9%	37.7%
③' リサイクル率(※) (上記＋商業施設店頭回収分)	31.7% (参考値)		
最終処分			
④最終処分量 (1人1日あたり)	104 g /人・日	104g/人・日 以下	101g/人・日 以下

※再資源化③' リサイクル率は、スーパー等の商業施設の店頭での資源物回収実態を調査し、参考値として算出したもの。

3. 目標達成に向けた取組について

- 事業系ごみの排出量については、前年度比で約2.8%減少しているものの、中間年度である令和8年度目標の達成は難しい状況にあることから、排出事業者の実態を把握するとともに、排出量削減とリサイクル推進に向けた取組について検討を進める。
- 家庭系及び事業系ごみの削減に向けて、食品ロス削減推進計画の見直しを今年度実施するとともに、食品ロス削減のための具体的な取組を検討していく。
- リサイクル率の向上については、プラスチックリサイクルの実施体制の整備を早期に進め、目標年度前までのプラスチックリサイクルの実施を目指していく。

令和7年度大気環境測定結果について

大気汚染防止法第22条に基づき、市内の大気環境を常時監視するものである。

1 大気汚染常時監視（テレメータシステム）

一般環境大気測定局4局（八戸小学校・八戸特別地域気象観測所・根岸小学校・桔梗野小学校）において測定を実施した。（資料－1）

環境基準が定められている5物質のうち、光化学オキシダント（八戸小学校測定局）を除き環境基準を達成した。

光化学オキシダントについては、昼間の1時間値の最高が0.076ppmと環境基準値の0.06ppmを超過した。（資料－2）

2 有害大気汚染物質モニタリング調査

八戸小学校1地点において測定を実施した。

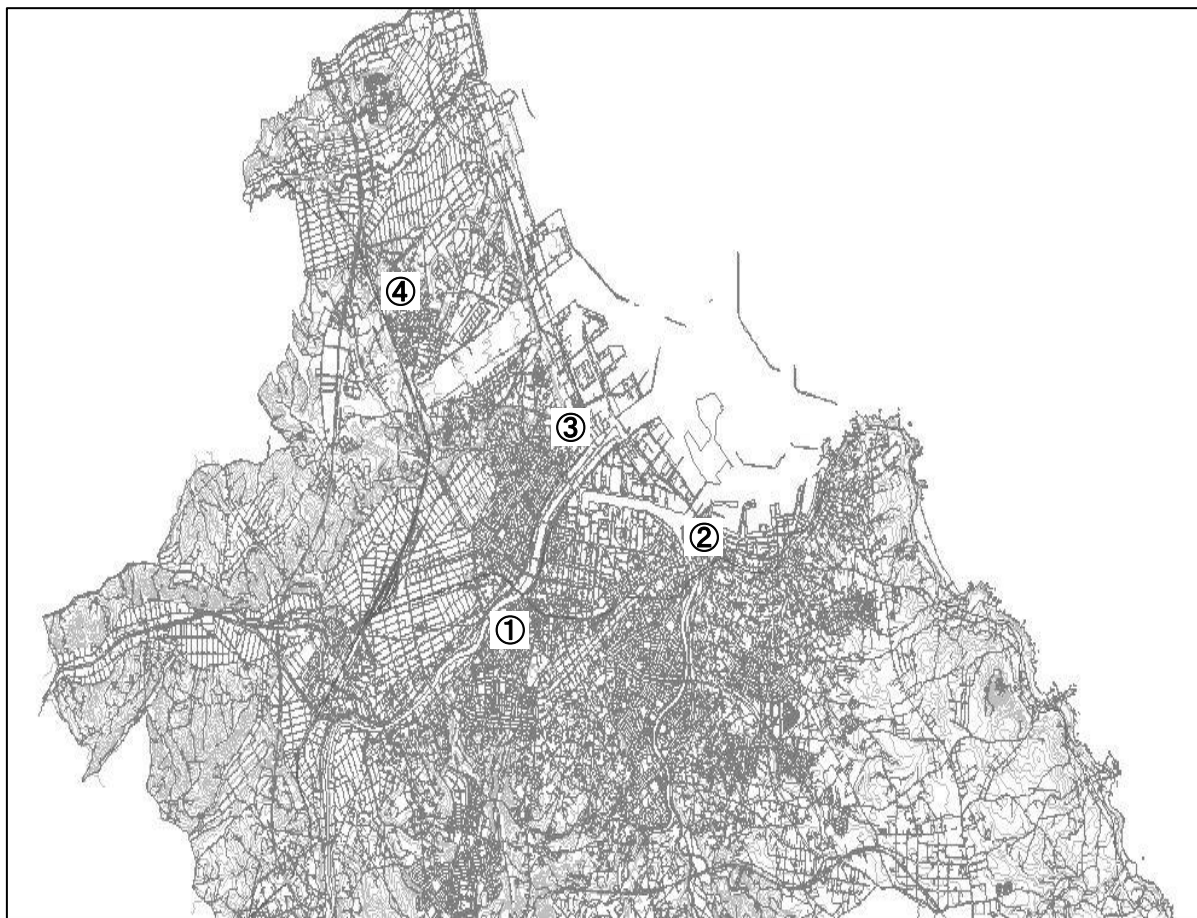
環境基準が定められている4物質について、すべて環境基準を達成した。また、指針値が設定されている11物質について、すべて指針値を下回った。（資料－3）

3 大気環境中における重金属類調査（ニッケル化合物）

本調査は重金属類の大気中濃度を詳細に把握することを目的として、八戸小学校及び根岸小学校の2地点において測定を実施した。

測定結果について、2地点とも指針値を下回った。（資料－3）

大気環境測定地点図



- ①八戸小学校
- ②八戸特別地域気象観測所
- ③根岸小学校

- ④桔梗野小学校

令和7年度大気汚染常時監視結果

1. 二酸化硫黄

測定局区分	測定局名	日平均値 (年間)	1時間値の 最高値	日平均値の 年間2%除外値	短期的評価	長期的評価
		(ppm)	(ppm)	(ppm)	適(○)、否(×)	適(○)、否(×)
一般環境 大気測定局	八戸小学校	0.001	0.027	0.002	○	○
	八戸特別地域 気象観測所	0.001	0.028	0.002	○	○
	根岸小学校	0.001	0.089	0.007	○	○
	桔梗野小学校	(0.000)	(0.010)	(0.001)	(○)	(○)

- (注) 1 短期的評価による適(○)は、すべての有効測定日(欠測が4時間以内であること。)において、日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、すべての測定時間において1時間値が0.1ppm以下である場合。
 2 長期的評価による適(○)は、日平均値の上位2%除外値が0.04ppm以下であり、かつ、年間を通じて日平均値が0.04ppmを超える日が2日以上連続しない場合。
 3 桔梗野小学校は測定機故障により有効測定日数に満たなかったため参考扱い。

2. 二酸化窒素

測定局区分	測定局名	日平均値の 年間98%値	環境基準
		(ppm)	適(○)、否(×)
一般環境 大気測定局	八戸小学校	0.012	○
	八戸特別地域 気象観測所	0.012	○
	根岸小学校	0.012	○
	桔梗野小学校	0.006	○

- (注) 1 環境基準の適(○)は、1日平均値の年間98%値が0.06ppm以下である場合。

3. 浮遊粒子状物質

測定局区分	測定局名	日平均値 (年間)	1時間値の 最高値	日平均値の 年間2%除外値	短期的評価	長期的評価
		(mg/m ³)	(mg/m ³)	(mg/m ³)	適(○)、否(×)	適(○)、否(×)
一般環境 大気測定局	八戸小学校	0.010	0.077	0.024	○	○
	八戸特別地域 気象観測所	0.011	0.186	0.029	○	○
	根岸小学校	0.012	0.118	0.029	○	○
	桔梗野小学校	0.009	0.093	0.026	○	○

- (注) 1 短期的評価による適(○)は、すべての有効測定日(欠測が4時間以内であること。)において、日平均値が0.10mg/m³以下であり、かつ、すべての測定時間において1時間値が0.20mg/m³以下である場合。
 2 長期的評価による適(○)は、日平均値の上位2%除外値が0.10mg/m³以下であり、かつ、年間を通じて日平均値が0.10mg/m³を超える日が2日以上連続しない場合。

4. 微小粒子状物質

測定局区分	測定局名	日平均値の 年間98%値	年平均値	短期的評価	長期的評価
		($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	適(○)、否(×)	適(○)、否(×)
一般環境 大気測定局	八戸小学校	22.5	8.2	○	○

- (注) 1 短期基準に関する評価による適(○)は、測定結果の年間98パーセンタイル値が $35\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下である場合。
 2 長期基準に関する評価による適(○)は、測定結果の年平均値が $15\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下である場合。

5. 光化学オキシダント

測定局区分	測定局名	昼間の1時間値 の最高値	環境基準
		(ppm)	適(○)、否(×)
一般環境 大気測定局	八戸小学校	0.076	×

- (注) 1 環境基準の適(○)は、1時間値の最高値が0.06ppm以下である場合。
 2 「昼間」とは、5時から20時までの時間。

〈参考〉非メタン炭化水素

測定局区分	測定局名	6～9時における 平均値(年間)
		(ppmC)
一般環境 大気測定局	八戸小学校	0.09

- (注) 1 環境省の指針として光化学オキシダントの生成に関係があるとされる非メタン炭化水素(NMHC)について、午前6時から午前9時までの3時間の平均値0.20～0.31ppmCが示されている。

令和7年度 有害大気汚染物質モニタリング調査結果

測定局:八戸小学校

調査対象物質	年平均値	環境基準	単位
ベンゼン	0.52	3 以下	$\mu\text{g}/\text{m}^3$
トリクロロエチレン	0.012	130 以下	
テトラクロロエチレン	0.031	200 以下	
ジクロロメタン	0.57	150 以下	
1,2-ジクロロエタン	0.13	(1.6 以下)	
1,3-ブタジエン	0.037	(2.5 以下)	
アクリロニトリル	0.018	(2 以下)	
塩化ビニルモノマー	0.0042	(10 以下)	
クロロホルム	0.11	(18 以下)	
塩化メチル	1.3	(94 以下)	
アセトアルデヒド	0.93	(120 以下)	
酸化エチレン	0.040	-	
ホルムアルデヒド	1.4	-	ng/m^3
ヒ素及びその化合物	1.1	(6 以下)	
水銀及びその化合物	2.4	(40 以下)	
ニッケル化合物	8.2	(25 以下)	
マンガン及びその化合物	21	(140 以下)	
クロム及びその化合物	8.7	-	
トルエン	1.6	-	
ベリリウム及びその化合物	0.013	-	
ベンゾ[a]ピレン	0.097	-	

()内の数字は指針値

令和7年度 大気中重金属類調査結果

(単位: ng/m^3)

調査対象物質	八戸小学校	根岸小学校	指針値
ニッケル化合物	1.9	1.5	25以下

令和7年度ダイオキシン類濃度測定結果について

ダイオキシン類対策特別措置法第26条の規定に基づき市内の「大気」、「公共用水域・地下水」及び「土壌」のダイオキシン類による汚染状況を把握するため常時監視するものである。

1. 大気

市内2地点において測定を4回実施した。測定結果は両地点とも環境基準を達成した。

測定地点	測定結果 (pg-TEQ/m ³)					環境基準
	第1回目	第2回目	第3回目	第4回目	年平均値	
八戸小学校	0.004	0.004	0.006	0.003	0.004	年平均0.6以下
根岸小学校	0.009	0.005	0.004	0.003	0.005	

2. 公共用水域・地下水

公共用水域の水質7地点、底質1地点及び地下水1地点において測定を1回実施した。測定結果はいずれも環境基準を達成した。

○公共用水域

水 域	測定地点	水質 (pg-TEQ/L)		底質 (pg-TEQ/g)	
		測定結果	環境基準	測定結果	環境基準
五戸川	尻引橋	0.036	1 以下	－	150 以下
浅水川	なかの橋	0.11		－	
新井田川	湊橋	0.033		－	
世増ダム貯水池	ダムサイト	0.035		－	
八戸前面海域	St. 4 鮫・白銀前面	0.030		2.1	
	St. 9 北沼前面	0.053		－	
	St. 10 北沼前面	0.027		－	

○地下水

測定地点	測定結果 (pg-TEQ/L)	環境基準
廿六日町地区	0.026	1 以下

3. 土壌

市内1地点において測定を1回実施し、環境基準を達成した。

測定地点	測定結果 (pg-TEQ/g)	環境基準
江陽地区	1.2	1000 以下

※ ダイオキシン類は、ポリ塩化ジベンゾ - パラ - ジオキシン(PCDD)、ポリ塩化ジベンゾフラン(PCDF)、コプラナ - ポリ塩化ビフェニル(Co - PCB)の総和である。

※ 測定結果は毒性等量 (TEQ) で示す。

櫛引地区行政代執行工事現場のPFOS及びPFOAの水質測定結果について

1 経緯

市では、中核市移行に伴い、青森県が実施した櫛引地区行政代執行工事現場の監視を行っており、その一環として、周辺地下水のモニタリング調査も実施している。

今般、全国的に報道されているPFOS及びPFOAへの関心の高まりから、専門家から助言を得て、周辺環境への影響を把握するためPFOS及びPFOAの測定を実施した。

2 測定結果

○ 委託業者 エヌエス環境株式会社八戸営業所

地下水モニタリング井戸※	R7. 10. 22	R8. 5. 22	指針値
No. 21（現場上流井戸）	6	5	50 (PFOS 及び PFOA)
No. 2（現場直近井戸）	690	610	
No. 26（現場下流井戸）	56	55	
No. 5（現場最下流井戸）	5 未満	5 未満	

単位は ng/L（ナノグラムパーリットル） 1 ナノグラム＝10 億分の 1 グラム

※ 測定井戸の場所は別図 1 参照。

- ▶ 今回の結果について専門家から助言を求めたところ、「4 地点とも、変動の範囲内であると考えられ、さらに、現場最下流部（No. 5）において、PFOS および PFOA の合計濃度 5ng/L 未満（定量下限値以下）であり特段の問題はないと認識しています。」と見解を得ている。

3 今後の対応

- 今回の測定結果については、専門家の意見とともに、ホームページ上で公表している。
- 今後も、測定結果については、県に情報提供するとともに、廃棄物の専門家に助言を求めながら定期的にモニタリングを実施し、現場の動向を監視していく。

参考 櫛引地区行政代執行工事現場の概要について

【経緯】

現場は、産業廃棄物処分業許可業者（以下、「原因者」）が自らの敷地に産業廃棄物を大量に放置した事案であり、青森県が原因者に対し平成 11 年より指導を行ってきた。

しかし、度重なる指導に対して原因者が改善することはなく、県は将来的に生活環境保全上の支障が生じるおそれがあると判断し、中核市移行前の平成 28 年に行政代執行により、廃棄物への雨水の浸透及びそれに伴う有害物質の溶出を防止するための措置として、廃棄物の上面に遮水シートでキャッピングを行った。

平成 28 年 2 月 5 日に行政代執行に着工、平成 28 年 12 月 26 日に工事完了している。

青森県は行政代執行の実施主体であるが、現場の管理は原因者が行うのが原則である。また、中核市移行後は、市が代執行現場の監視等を行うこととなり、地下水のモニタリングや壁面パネルの点検等を実施している。

業務名 平成26年度 汚染源調査業務第4号委託
業務場所 青森県八戸市大字櫛引地内
縮尺 1:500

別図1

